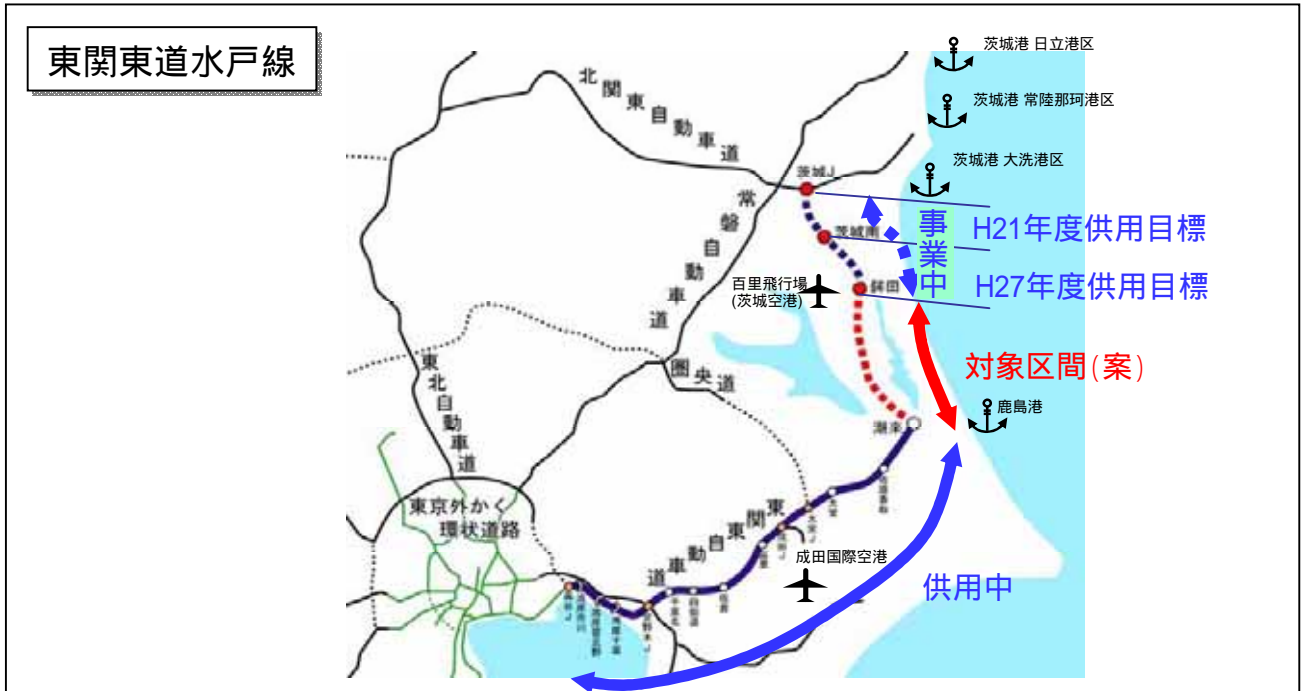


東関東自動車道水戸線(潮来～銚田)の概要

位置図



東関東自動車道水戸線(潮来～銚田)の概要

延長：約 31 km

線数：暫定 2 車線

概算事業費：710 億円

B / C：1.5

将来交通量 (H42)：13,500 台 / 日～13,900 台 / 日

区間：茨城県潮来市～茨城県銚田市

基本計画策定：平成 8 年 12 月 (第 30 回国幹審)

* 都市計画決定済み

東関東自動車道水戸線の整備効果

1. 重要港湾群 (鹿島港、茨城港) ならびに国際拠点である成田空港・茨城空港へのアクセス強化が図られ、国際競争力が強化
2. 北関東と東関東を結ぶ広域的な連携軸が形成
3. 災害発生に伴う代替路線として、援助物資の緊急輸送路の役割を果たすなど道路の交通機能確保の信頼性向上に期待
4. 並行する国道 51 号等の生活道路から通過交通を削減し、安全性が向上